

令和6年度 S S探究Ⅰ 年間計画

※授業担当は、1 学年主任、1 学年正副担任、ISEP企画委員（2 年部 2 名）の計17名

主な活動内容：A協働、Bテーマ設定、C情報収集、D分析・考察、E創造性・信念

月	日	学校行事	回	単元名	目標	A	B	C	D	E	集団	場所
4	17	眼科検診	1	ガイダンス	SS探究Ⅰの目的・目的を達成するための手段（コンセプト・論証の型）を共有する			◎			全体	視聴覚ホール
	26	水曜日課	2	学問ワークショップ①	・学ぶことの可能性について知る ・各教科における論証の型（＝物事の捉え方）、その共通点を知る	○	○	○	◎	○	選択者	HR
5	8		3	学問ワークショップ②	・学ぶことの可能性について知る ・各教科における論証の型（＝物事の捉え方）、その共通点を知る	○	○	○	◎	○	選択者	HR
	22	内科検診（男子）	4	学問ワークショップ③ 振り返り	・学ぶことの可能性について知る ・各教科における論証の型（＝物事の捉え方）、その共通点を知る	○	○	○	◎	○	選択者	HR
	29		5	ペーパータワーチャレンジ ガイダンス①	・ペーパータワーチャレンジの概要を知る ・学問ワークショップで学んだ論証の型を活用する	○		◎	○		クラス	HR
6	5		6	ペーパータワーチャレンジ 準備②	・紙を高く積み上げられる根拠を見つける ・論拠となる文献を見つける	○		◎	○		グループ	HR
	12	内科健診（男子）	7	ペーパータワーチャレンジ 本番③	タワーが1分間維持できるようにタワーを積み上げる	◎			○	○	グループ	HR
	19		8	ペーパータワーチャレンジ 表現④	自分たちの理論をプレゼン（論証）し、教員からのフィードバックを受け、再考する	◎			○	○	グループ	HR
7	3	内科健診（女子）	9	学問ワークショップ・ペーパータワーチャレンジ振り返り	・SS探究の評価規準を作成、発表し、本来の規準と照らし合わせ、今後の授業の受け方を調整する。 ・ゼミテーマと自分のつながりを考える		○	○	◎	○	グループ	HR
	10		10	連携メンターによるワークショップ	自分と探究、社会とをつなげる考え方を学ぶ		◎	○	○	○	クラス	HR
	17	40分短縮日課	11	デザインチャレンジ①	探究テーマを設定し、フィールドワークの計画を立てる	○	◎	○		○	ゼミ	ゼミ教室
夏季休業				フィールドワーク①（全員） 職業人インタビュー（希望者）	社会で行われる探究の見方・考え方を体験する			◎	○			
9	4		12	デザインチャレンジ② （ミニプロⅠ準備）	フィールドワークで収集した情報を整理・分析し、仮説を立てる（論拠・根拠→主張）	○			◎	○	ゼミ	ゼミ教室
	11		13	デザインチャレンジ③ （ミニプロⅠ準備）	先行研究を調査し、収集した情報から仮説を見直す（論拠・根拠→主張）	○			◎	○	ゼミ	ゼミ教室
	18		14	デザインチャレンジ④ （ミニプロⅠ計画）	仮説を証明するための計画を立てる（根拠を見つける）	○		◎			ゼミ	ゼミ教室
	25		15	デザインチャレンジ⑤ （ミニプロⅠ考察、Ⅱ準備）	実施内容を分析・整理し、仮説の見直しも含め、今度の計画を調整する（根拠→論拠→主張）		○	○	◎	○	ゼミ	ゼミ教室
10	2	2学期中間テスト （10/8～10）	16	デザインチャレンジ⑥ （ミニプロⅡ計画）	・仮説証明の計画を立てる ・仮説に対する実証方法を5つ挙げる（主張に対する手法を5つ）	○	◎		○	○	ゼミ	ゼミ教室

月	日	学校行事	回	単元名	目標	A	B	C	D	E	集団	場所
10	16		17	中間発表① 連携メンターによる評価	・論証の型を使い、論理的に現況を報告する ・メンターの助言を具体化し、道筋を修正する	○		◎	○	○	ゼミ	ゼミ教室
	30	40分短縮日課	18	デザインチャレンジ⑦ ゼミプロジェクト①	・仮説→情報収集方法→結果→整理分析の一貫性を検討する ・ゼミ内で目標を共有する（主張）	○	◎			○	ゼミ	ゼミ教室
11	6		19	ゼミプロジェクト②	ゼミ内で共有した目標を達成する手段を考える（根拠）	○		◎	○	○	ゼミ	ゼミ教室
	13		20	中間発表② 連携メンターによる評価	・論証の型を使い、論理的に現況を報告する ・メンターの助言を具体化し、道筋を修正する	○		◎	○	○	ゼミ	ゼミ教室
	20		21	デザインチャレンジ⑧ 振り返り、相互評価① （「振り返り」を振り返る）	・仮説→情報収集方法→結果→整理分析の一貫性を検討する ・探究活動を振り返り、自己の生き方なり方につなげる	○			◎	○	ゼミ	ゼミ教室
期末試験 期間中				（フィールドワーク②）								
12	4		22	ゼミプロジェクト③	ゼミプロジェクトの計画を立て、実施し、結果を分析して目標における現状を把握する	○	○	○	○	○	ゼミ	ゼミ教室
	11		23	ゼミプロジェクト④	ゼミプロジェクトの計画を立て、実施し、結果を分析して目標における現状を把握する	○	○	○	○	○	ゼミ	ゼミ教室
	18	40分短縮日課	24	ゼミプロジェクト⑤	ゼミプロジェクトの計画を立て、実施し、結果を分析して目標における現状を把握する	○	○	○	○	○	ゼミ	ゼミ教室
1	15		25	ゼミプロジェクト⑥	ゼミプロジェクトの計画を立て、実施し、結果を分析して目標における現状を把握する	○	○	○	○	○	ゼミ	ゼミ教室
	22		26	ゼミプロジェクト⑦ 振り返り、相互評価② （「振り返り」を振り返る）	ゼミプロジェクトの計画を立て、実施し、結果を分析して目標における現状を把握する	○	○	○	○	○	ゼミ	ゼミ教室
	28	水曜日課	27	ポスター作成	ポスターを作成し、記載内容を俯瞰し、一貫性を検討する	○		◎	◎	○	ゼミ	ゼミ教室
2	5		28	発表練習	提示された時間を有効に使い、論証の型にあてはめ、聞き手が納得するようにプレゼンをする	○			○	◎	ゼミ	ゼミ教室
	14			SSH研究成果発表会						◎		静岡市民文化会館
	19		29	振り返り	探究活動を振り返り、自己の生き方なり方につなげて記述する				◎	○	クラス	HR

※網掛けの活動は、外部の方が講師として参加する活動。

※Google Documentを用いて振り返りを行い、相互評価や自己調整、最後の振り返りに活かす。

※適宜、ゼミ内で個別報告会を実施し、生徒による現状報告・教員によるフィードバックを行う。

※2月14日の研究成果発表会において、1チーム代表発表を行う。

その代表チーム選考会を1月下旬に行う。